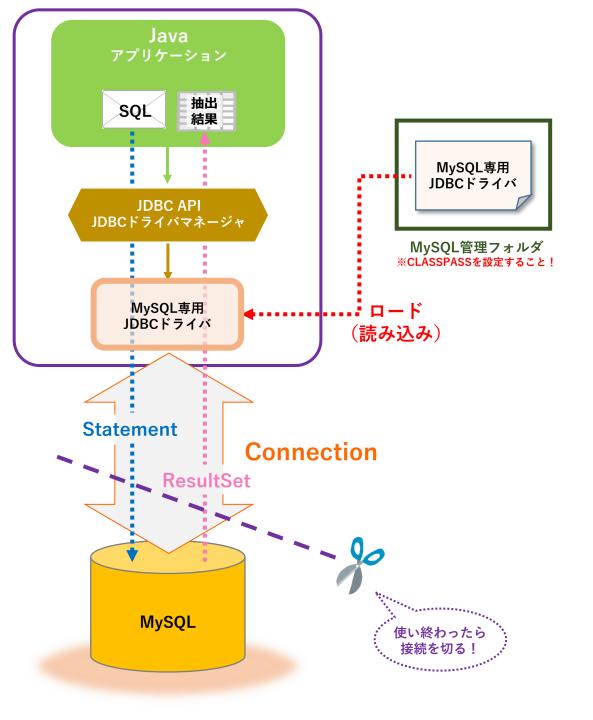
# ウズウズカレッジプログラマーコース

データベース接続の概要



## ≪データベース接続の概要≫

□Javaアプリケーションからデータベース(RDBMS)に接続する場合、 java.sql.**DriverManager**クラス(JDBCドライバマネージャ:その名の とおりJDBCドライバを扱うために必要な機能を持ったモジュール)を 使用し、以下の手順で行います。

# ①JDBCドライバのロード Class.forNameメソッドを使ってドライバをロードします。

### ②接続の確立

DriverManagerクラスのgetConnectionメソッドを使用してデータベースとの接続に必要な**Connectionオブジェクト**を取得します。

### ③SQL文の送信

**Statement系オブジェクト**の**executeQueryメソッド**や **executeUpdateメソッド**でSQL文を実行するようRDBMSに依頼します。

### ④抽出結果の取得

**ResultSetオブジェクト**でSQLの実行結果が返ってくるので読み取って処理します。

### ⑤接続の解除

データベースへのアクセスが終了したら明示的に接続を解除する 必要があります。 Connectionオブジェクト、Statement系オブ ジェクト、ResultSetオブジェクト、それぞれでcloseメソッドを 起動することで接続を解除できます。



